



ONE TEAM ～一つのチーム、一つの地球～

校長 猪瀬 政幸

現在日本で開催中のラグビーワールドカップ。日本代表の予想以上の快進撃もあり、日本国中が大いに盛り上がっていますが、「ONE TEAM」は現日本代表がチーム結成時から掲げているスローガンです。

～選手、コーチ、スタッフが一つになる。～

そうやって結束した代表チームは、世界一厳しいと言われる練習を乗り越えて、世界トップレベルの強豪国と互角以上の戦いができるまで成長し、初のベスト8という結果を残しました。

個人主義ではなく、集団として互いを尊重し、支え合い、助け合って生活していくことは、元来、日本人がもっている気質であると言われます。スポーツの世界では体格に差があっても、時には個々がもっている能力以上のものを集団の力として発揮できることは、日本が世界に誇れる強みであると言っても過言ではありません。日本代表とは言うものの、選手の出身地は7か国もあり、当初は「日本代表と言えるの?」と疑問を抱く人もいたようですが、次々と強豪国をチーム力で撃破していくうちに、少なくとも選手たちの“魂”は日本人であると感じた人が多かったのではないのでしょうか。

多くの海外のメディアは、日本代表の戦いぶりはもちろんのこと、試合以外の面でも日本を称賛しているようですね。日本代表の活躍もさることながら、このワールドカップを通じて、日本の様々な良さが世界中の多くの人々に認識されていくのを嬉しく思っています。現在、世界が地球規模で危機的な状況にある中、世界を一つにまとめていくためには、決して排他的ではなく、自然や人を大切に、助け合い協力していくことが根底にある日本的な思考が重要であると考えます。いつの日か日本中が、そして世界中が「ONE TEAM」になることを願っています。

ところで、「One for all, All for one」というラグビーの世界では有名な言葉がありますが、これは「一人は皆のために、皆は一人のために」というのは誤りで、「一人は皆のために、皆は一つの“目的”のために」というのが正しい意味です。

仲間への信頼、感謝、尊敬が前提にあるからこそ、チームの目的（勝利やトライ）のために、時には自らが犠牲になったり、困難に挑んだりすることが出来るのです。

その精神がなければ、2m、100kgを超える大男の突進に、170cmそこそこの身体で果敢にタックルにいけるわけがありません。そして誰かがミスをしたとしても、個人を責めるのではなくチーム全体でそのミスをカバーしていくのです。いくら個々の能力が高くとも、それだけでは勝てないのです。

また、ラグビーには個々の特性を生かせるようなポジションがあります。重く突進力がある人、俊敏で走るのが速い人、的確な状況判断が出来る人、・・・。

このことはラグビー以外の全ての組織にも当てはまるのではないのでしょうか。例えば、学校のクラスの中には、運動が得意な人、人をまとめるのが上手い人、会話が面白い人、・・・。勉強ができるから偉い、足が速いから偉いという発想は不要です。一人一人が組織の目的のために、自分の役割をしっかりと果たそうとする。そして仲間への感謝を大切に、信頼関係を築いていけば、きっと一個人では得られない大きなものを手にすることが出来るはずですよ。

ラグビー日本対南ア戦の同日、東京体育館で行われた、車いすラグビーの世界大会の最終日を観戦してきました。日本は前日の準決勝で惜しくも1点差で敗れてしまいましたが、この日の3位決定戦で見事に勝利し、銅メダルを獲得しました！

5月の体験授業に来てくれたチームからも3選手が代表メンバー入りしていて、この試合でも活躍していたことをご報告します。

車いすラグビーの生の試合、それも世界のベスト4同士がぶつかり合う様子は、本当に迫力がありました。

来年のパラリンピック本番では金メダルを十分に期待できますね。頑張れニッポン！



勝利後、円陣を組む日本代表

第2回進路説明会を終えて

10月3日(木)、第2回進路説明会を行いました。今回は、3年生の保護者と一緒に10名余りの1・2年の保護者も参加されました。学習・進路指導主任から①進路に関する今後のスケジュールについて②冬の面談までにやるべきことと注意点について③令和2年度都立高等学校入試の変更点や注意点④私立高入試と入試の流れについて具体的に説明を行いました。そして、「進路選択で大切なことは、“どこへ行ったか”ではなく、“そこで何をするのか”です。自分が一体何をしたいのか、その後どうしていきたいのか。自分自身と向き合ってよく考えて自分の意思で決断しましょう」と訴えました。



ロードレース大会を実施しました

10月18日(金)、ロードレースを実施しました。雨の影響で朝練習、放課後練習を満足に走れた日は少なかったですが、天気の良い時には一生懸命に走る生徒の姿を多く見ることができました。ロードレース当日も、台風の影響で実施が危ぶまれましたが、雨雲の隙間をぬって実施することができました。優勝は男女とも東京駅伝候補選手の2年生となりました。1年生は初めてのロードレースでしたが、元気はつらつ全員完走することができました。3年生は部活動の引退など身体を動かす機会が少なくなる中、プライドを見せて上位入賞者が多くいました。出場生徒全員が完走することができました。ケガや体調不良などで走れなかった生徒も係の仕事に頑張りました。お忙しい中、多くの保護者の方の応援に感謝します。



(大会担当 栗城隆司)

東京都英語村に行ってきました



10月25日(金)、2年生が東京都英語村に行ってきました。当日はあいにくの大雨の中、バス2台を連ねて東京都英語村(TOKYO GLOBAL GATEWAY)に向かいました。英語を日常生活で使うことはほとんどない日本の生活の中で、英語を日常生活に使う場面を特別に作り出し、生徒達が疑似体験する中で英会話の力を実践的に高めることを目的としています。ホテル・

空港・飛行機内といった場面別の設定や、「効果音」「コマ撮り写真」「橋の製作」といったミッションクリアの場面で、生徒達はそれぞれの体験を楽しみながら、将来、海外や国内で外国人と触れ合う機会をもつことに、思いをはせることができました。今回の体験は、生徒達にとって英会話学習のいい刺激になったと思います。保護者の方のご協力に感謝申し上げます。

(第2学年主任 大石徹郎)

6年生見学会を行いました

10月30日(水)五小、緑野小の6年生向けに四中見学会を実施しました。校内見学や学校紹介、部活紹介、部活動体験を行いました。



11月～12月始めの主な行事

- 11/ 1 合唱祭
- 5 全校朝礼
- 6 特別面談(3) (~12)
連合音楽会(2)
- 9 地域防災体験授業
- 13 国際理解講演会
- 19 期末考査(~21)
- 25 生徒会朝礼
学校運営連絡協議会
- 12/2 全校朝礼
移動教室保護者説明会
- 4 三者面談(~10)